

Phlebology Symposium Tokyo 2017 vol.2

Seminar 1: 下腿潰瘍への新しい治療アプローチ
Dr. Giovanni Mosti: "IUP Guidelines of ulcer treatment"
Prof. Dr. Hugo Partsch: "Why is compression therapy the most important treatment modality for leg ulcers"

Seminar 2: サークエイド製品を使用したセルフマネジメント
Prof. Dr. Partsch: "Self-management: Feasibility and importance"
Dr. Giovanni Mosti: "Indications and results"

演者

ヒューゴ・パーチェ

(医学博士、ウィーン大学 皮膚科・脈管学名誉教授／オーストリア・ウィーン)
科学者、圧迫療法の専門家、静脈学及び脈管学の権威として世界的に有名です。

ジョバンニ・モステイ

(Barbantini クリニック 血管外科部長／イタリア・ルッカ)
血管外科では静脈手術を含む下腿潰瘍の治療を専門に行っています。

座長

孟 真

(横浜南共済病院 心臓血管外科 部長)

2017.04.22 (土) 13:00-17:00 (受付 12:30-)

会場：ナック商会株式会社 東京オフィス

定員 80 名 (参加費無料)

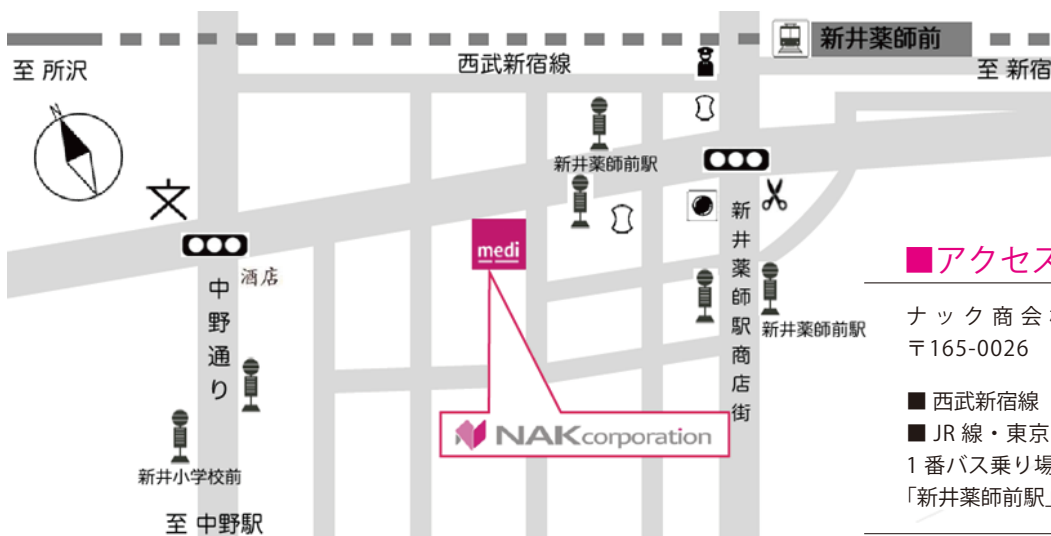
 **NAK** ナック商会株式会社
corporation

 medi

■プログラム

Phlebology Symposium Tokyo 2017 vol.2

12:30 - 13:00	受付
13:00 - 13:10	オープニング
Seminar 1: 下腿潰瘍への新しい治療アプローチ (逐次通訳)	
13:10 - 14:40	- Dr. Giovanni Mosti: "IUP Guidelines of ulcer treatment" - Prof. Dr. Hugo Partsch: "Why is compression therapy the most important treatment modality for leg ulcers"
14:40 - 14:50	休憩
Seminar 2: サークエイド製品を使用したセルフマネジメント (逐次通訳)	
14:50 - 16:20	- Prof. Dr. Partsch: "Self-management: Feasibility and importance" - Dr. Giovanni Mosti: "Indications and results"
16:20 - 16:30	質疑応答
16:30 - 17:00	製品プレゼン
17:00	クロージング



■アクセス

ナック商会株式会社 東京オフィス
〒165-0026 東京都中野区新井5丁目22-8

- 西武新宿線「新井薬師前」駅から 徒歩2分
- JR線・東京メトロ東西線「中野」駅 北口1番バス乗り場から 関東バス〔中41〕〔中12〕「新井薬師前駅」下車 徒歩1分

■お申し込み方法

弊社HPの「セミナー開催情報」からご応募ください。または下記①～⑥を明記のうえ、メール (seminar@nakcorp.co.jp) あるいは、FAX (03-5343-7956) でもご応募いただけます。

お 申 込 書

フリガナ
①お名前

②施設名

③所 属

④職 種 ※Dr・Ns・PT・OT等

⑤メールアドレス ※原則としてメールで返信いたします。

⑥連絡先

@

